

準備工

はつり工

埋戻

後片付け

内 容	留 意 事 項
作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 作業エリア お客様通路を確保し、コーン等で作業エリアを明示する。 埋設管の有無、位置、深さを確認する 作業車両配置 ゼブラ内もしくは駐車場に駐車する。 《作業準備》 作業車から必要な工具、機械、資材を人力又はクレーンを使用し、荷台から降ろす。	安全ミーティング日報による 指示書の内容確認 マニフェストの準備 お客様通路を確保し、コーン等で作業エリアを明示する。 お客様の誤侵入がないよう誘導員を配置する。 作業車をコーンで囲い明示する。 クレーン使用時はアウトリガーを確実に張り出し使用する。
斫りガードを使用し、ベンチ、テーブルをブレーカー、ピック等を使用して、はつり取る。 ブロアーを使用し清掃する。 廃材はトラックに積み込み、所定の処分場に運搬し、処理を依頼する。	お客様がいる側には、必ず飛散防止ネットを設置する。 ブレーカーに飛散防止ガード・ホースの外れ止めを取り付ける。 ネット設置～撤去の際は、風等にあおられ転倒する危険があるため養生ロープ、ウエイト等設置する。 作業に合った保護具を使用する。 マニフェストの提出
撤去によりへこんだ箇所は埋戻す。	場所により適切な材料で埋戻す。(事前に打ち合わせて材料を決める。) 沈下しないよう踏み固める。
使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に竹ぼうきなどで清掃する。 終礼の実施	使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 はつりかすが無い様に、綺麗に清掃する。 安全ミーティング日報による

注意事項

作業に合った保護具の使用を行う。
 有資格者による、機械作業を行う。
 一般車への飛散防止は確実にを行う。
 振動ローラーの取り扱いには、特に注意する。
 廃材処理にはマニフェストを必ず使用する。
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。